

普及活動情勢報告（令和8年7月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

環境データに基づく大葉斑点病対策 ～大葉部会巡回指導～



環境データを確認する
大葉生産者

5月下旬から6月、J A高知県香美地区大葉部会の6戸を対象に、ハウス内環境データに基づく斑点病の発生予測と防除対策について、週1回のは場巡回指導を実施しました。

農業改良普及課が作成したアプリで、ハウスごとの温湿度や推定結露時間から感染日を確認し、夜間加温やヒートポンプ、循環扇の活用による結露防止を助言しました。

生産者からは「感染状況を確認でき、適期防除に役立つ」「結露対策の効果がデータで分かり安心できる」「ヒートポンプを導入したい」といった前向きな意見が聞かれました。

農業改良普及課は今後も関係機関と連携し、大葉の安定生産を支援していきます。

今作も育苗が開始！ ～トルコギキョウ部会反省会～



説明する普及指導員

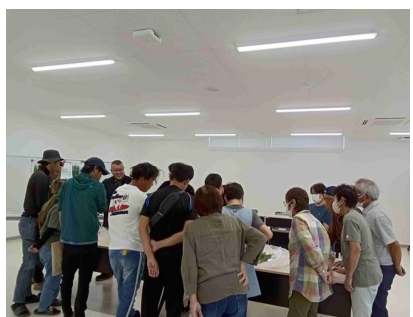
6月25日、J A高知県香美地区トルコギキョウ部会が反省会を開催し、生産者6名が参加しました。

農業改良普及課は、育苗におけるハウス内環境の重要性を中心に、適正な温度管理について指導しました。

参加者からは「前作は育苗終了後にデータを確認するのみだったが、今年は育苗ハウスの温度を都度確認しながら管理をしたい」という前向きな意見が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、トルコギキョウの安定生産を支援します。

より良いニラを出荷しよう！ ～ニラ部会目慣らし会～



目慣らし会の様子

6月30日、J A高知県香美地区ニラ部会が地区内2か所で目慣らし会を開催し、生産者24名が参加しました。

農業改良普及課は、管内の野外におけるアザミウマ類の発生状況および熱中症対策について説明しました。今後も増加が見込まれるアザミウマ類に対し、は場周辺の除草や早期防除等を呼びかけました。

生産者からは「〇A品の外葉をそぐるとA品として出荷できそうだ」「アザミウマ被害がこの程度までなら出荷できる」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、ニラの品質向上および安定生産を支援します。

軟腐病スペシャル 持ち出しでまん延を防げ！ ～洋菜部会栽培講習会～



説明をする職員

7月3日、JA高知県香美地区洋菜部会が栽培講習会を開催し、青ネギ生産者21名が参加しました。

農業改良普及課は、これから問題となる軟腐病について詳しく解説しました。特に、まん延防止として羅病株をほ場外に持ち出すことを強調しました。

参加者からは「病気になった株は、放置しがちやき気をつけないかん」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、病害対策の強化による青ネギの生産安定に向けて支援します。

普及活動について協議 ～第1回中央東地区農業改良普及推進協議会～



たくさんのご意見をいただきました！

7月3日、香美農林合同庁舎において、農家委員6名及び関係機関、普及課職員計30名が出席し、令和8年度第1回中央東地区農業改良普及推進協議会を開催しました。

農業改良普及課は、令和8年度の普及計画について説明しました。

農業委員からは「収量増についてたい肥の施用など土づくりの効果があると思う、各品目で試験して欲しい」といった要望や、「環境データを活用して病害に対応できた」といった実践例の発言等がありました。

農業改良普及課は、委員からの意見を参考に関係機関と連携し、目標達成に向けて普及活動に取り組んでいきます。

次作に向けて栽培のポイントを整理！ ～フルーツトマト部会出荷反省会～



部会員に説明する職員

7月7日、JA高知県香美地区フルーツトマト部会が出荷反省会を開催し、13名が参加しました。

農業改良普及課は、令和8園芸年度に実施した生育調査の結果と次園芸年度の取り組みについて説明しました。

参加者からは「理想に近づけるためには樹の特性を理解することが必要だと知ることができた」「次作は調査項目にかん水量を追加してはどうか」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、取り組み結果を共有し、フルーツトマトの生産安定に向けて支援していきます。